

令和7年度(2025年度)小中高生の外務省訪問
(6月分)

令和7年7月23日

●三重県 鈴鹿市立白子中学校(令和7年6月3日)

講師:加藤頌太 官房総務課 課長補佐

開催形式:対面



●和歌山県 和歌山市立加太中学校(令和7年6月3日)

講師:大谷佐知子 国際報道官室 課長補佐

開催形式:対面



●愛知県 名古屋市立平田中学校(令和7年6月4日)

講師:斎藤もも 在 Санкт-Петербург 日本国総領事館 専門調査員

開催形式:ハイブリッド



●東京都 中野区立みなみの小学校(令和7年6月6日)

講師:小林加奈 国内広報室 主査

開催形式: 対面



●東京都 私立創価中学校(令和7年6月6日)

講師:清水保彦 在ウラジオストク日本国総領事館 首席領事

開催形式: ハイブリッド



●愛知県 大府市立大府南中学校(令和7年6月12日)

講師:吉田幸司 南東アジア第一課 課長補佐

開催形式: 対面



●愛知県 半田市立半田中学校(令和7年6月16日)

講師:原田政佳 経済条約課 首席事務官

開催形式:対面



●千葉県 印西市立船穂小学校(令和7年6月19日)

講師:大澤暁 国内広報室 首席事務官

開催形式:対面



参加生徒からの感想(抜粋)

- 他国の印象はテレビを通じて得た情報しかなかったが、実際現地に行った人の話を聞き、印象が変わった。
- 外務省がどのような仕事をしているのか、日本と世界のために多くの取り組みを行っていることが学んだ。ニュースで見聞きしていた世界の問題についても、そこに外務省がどのように関わっているのかを知ることができた。
- 在外公館で働く人の業務内容や一日のスケジュールを知ることができた。日本が世界から信頼されているという話が印象に残った。
- すごく楽しくて、ワクワクした。世の中の仕組みやさまざまな問題について、深く知ることができて良かった。
- これまで国際情勢にあまり興味がなかったが、友人関係に通じるものがあるとわかり、身近に感じられるようになった。

先生からの感想(抜粋)

- 中学生にとっても興味を持ちやすい内容が多く、とてもわかりやすく学ぶことができた。
- 語学について親しみやすく話していただき、質問にも答えてくださり、貴重な経験となった。